

期	月	時	題 材	指導内容	教科書のページ
1 学 期	4	2	【B鑑賞】 ■オリエンテーション ・場をつくるー社会に広がる工芸 ・人を思うかたち ・自然に学ぶ ・工房体験	・工芸Ⅱの学習内容 ・生活と工芸のかかわりについて ・生活環境と工芸との調和について ー自然から学ぶ ・工芸の伝統と文化について	2～7, 54・55
	5	10	【A表現】【B鑑賞】 ■生活シーンごとに ・ベンチをデザインする ■生活シーンごとに「遊」 ・動くおもちゃの制作 【題材は選択して扱う】	・生活の中での遊びを観察し、工芸とのかかわりを考える ・観察をもとに自由に発想する ・スケッチや試作などから構想をまとめる ・構想に基づいて材料や用具を選択し制作する	8～13
	6				
	7	14	【A表現】【B鑑賞】 ■生活シーンごとに「食」 ・ろくろによる鉢の制作 ・醤油差し、ソース入れをデザインする 【題材は選択して扱う】	・生活空間を観察し、使う人や場などを考え発想する ・企画書、制作図などから構想をまとめる ・計画にもとづいて適切な手順や技法を使って制作する	14～17
	8		夏季休暇課題 生活の中での工芸の働きについて調べ、レポートにまとめる		
2 学 期	9	8	【A表現】【B鑑賞】 ■生活シーンごとに「住」 ・家族が集うテーブルをデザインする	・生活と住居について調べる ・集う場のあり方を考え、発想する ・構想をもとにして、テーブルをデザインする	18～21
	10	10	【A表現】【B鑑賞】 ■生活シーンごとに「装」 ・革でバッグをつくる	・地域ごとに異なる美意識や装いについて調べ発想する ・スケッチや試作などから構想をまとめる ・材料や用具を吟味し制作する ・制作手順を検討し、適切な技法を使って制作する	22～23
	11				
	12	10	【A表現】【B鑑賞】 ■生活シーンごとに「装」 ・友人や家族に贈るペンダントの制作 ・織物でコースターをつくる 【題材は選択して扱う】	・使う人や場を考え発想する ・検討図や制作図で構想を確実にする ・材料や用具を吟味し制作する ・制作手順を検討し、適切な技法を使って制作する	24～27
3 学 期	1	6	【B鑑賞】 ■生活シーンごとに「伝」 ■材料特性を知る	・公共の場におけるデザインを考える ・工芸の材料を調べ、特性を理解する ・工芸の材料と生活とのかかわりを知る	28～37
	2	8	【B鑑賞】 ■産業と工芸の歩み ■暮らしと伝統的な工芸	・ものづくりの歩みを知り生活に生かす ・デザインと生活環境との関連について考え、自己の意見をまとめる	38～53
	3	2	【B鑑賞】 まとめ	・心豊かな生き方にかかわる工芸の働きについて理解を深める	全ページ